

上郷中だより第26-8号 平成26年10月31日 横浜市立上郷中学校 横浜市栄区犬山町 6-2 電話(892)2478

# 「最終話の開幕~おわりのはじまり~」が次の段階に入りました

副校長 三藤あさみ

「最終話の開幕 ~おわりのはじまり~」をスローガンにした第 40 回文化祭が 10 月 23 日 (木) の合唱コンクールをもって幕を閉 じました。

このスローガンには、来年度の庄戸中との統合をひかえて、こ れまで先輩たちが築いてきた上郷中の伝統を大切にしながら、新 たな上郷中につなげ、創っていこうというメッセージが込められ ていることは以前に校長からもお知らせしました。



10 月に入ってから、校舎内には各クラスから合唱練習の歌声

が響いてくるようになりました。これまでに多くのクラスでは、練習方法や練習時間などをめぐ って意見の違いなどのために葛藤があったようです。しかし、その一つひとつに仲間どうしで向 き合い、担任や学年の教員と相談して乗り越え、本番を迎えました。当日、栄公会堂ではどのク ラスも精一杯チームワーク良く、美しいハーモニーを響き渡らせていました。

チームワークの良さはクラスだけではありません。文化祭実行委員は長い間、文化祭をより良 いものにしようと取組んできました。当日も朝早くから会場準備や司会、片づけまでがんばって いた様子が印象に残りました。

さて、合唱の発表後は、来年度の制服や制服に付けるエンブ

エンプレムの表彰式

レムの紹介をして幕を閉じました。

当日は多くの保護者・地域の皆様 にご来場いただき、生徒たちの頑張 りに温かい拍手を送っていただき 感謝申しあげます。また、学校評価



新しい制服を着た生徒会役員 (中央2人)と紹介する文化祭実行委員

の一環であるアンケートにお答えいただき、ありがとうございまし た。今年度も半分を過ぎました。来年度により良いスタートができ

るように少しずつ準備を進めていきます。今後ともご支援、ご協力お願いいたします。

先日、合唱コンクールが終わり、統合前の上郷中学校としての最後の文化祭が幕を閉じました。 今年度の文化祭のスローガンは【最終話の開幕~おわりのはじまり~】でしたが、そのスローガ ンにふさわしく、各クラス、劇も合唱も最高のステージだったと思います。特に3年生の堂々と した歌声は、会場に響き渡り、さすが3年生!という迫力で、心にも響いてきました。

ここに至るまで、様々な苦労や困難があったと思いますが、行事を重ねる度にクラスで団結し、 乗り越えてきました。この文化祭で学んだことは各々、多くあったことでしょう。それらをこの 文化祭で『おわり』にするのではなく、これからさらに良い未来への『はじまり』として活かし ていってほしいと思います。

## ~文化祭・学年の様子~

### 3学年の様子

3学年主任 田中 完

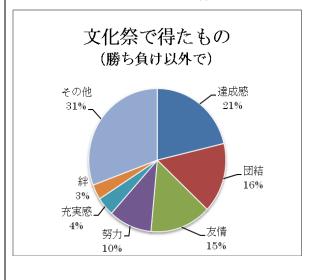
3年生たちは、1学期から始まった長い文化祭の取り組みが、合唱コンクールを終えたことで やっと一段落し、ホッとしているのではないかと思います。

3年生は練習・準備から充実した活動を行っていました。当日も、最高学年として行事の成功に貢献するすばらしい内容の発表だったと思います。皆の成長を実感できる楽しい時間でした。そこには、「中学校生活の思い出として悔いの残らないようにしたい」という思いが皆の心にあったからだと思います。そのため、準備中には意見のぶつかり合いもありました。当日に出た結果についても、がんばった分、悔しさも大きかったと思います。すべてが、成長の糧になる貴重な体験です。きっと数年後にはよい思い出になっていると思います。学年の仲間と作り上げる大きな行事はあと卒業式を残すだけとなってしまいました。残された中学校生活を楽しんでほしいと思っています。

## 2学年の様子

2学年主任 菅原 砂智江

2年生は2回目の文化祭ということで、昨年の経験を生かして、クラス間でライバル意識を持ちながら、勝ちたいという目標を達成するために取り組んできたわけですが、終わった後のふり



かえりアンケートをみると、勝負以外の大切なものを感じていたようです。「達成感」「クラスの団結」「友情」「努力」「充実感」「絆」が全体の70%をしめました。「その他」にも「感謝」「感動」「楽しさ」「笑顔」「優しさ」「クラスの価値観」「あきらめない心」「全体的視野」「クラス大好き」…など、それぞれが大切なことを感じてくれた文化祭だったようです。来年3年生になった時には、さらにすばらしい文化祭を作ってくれると確信しました。

1年生は初めての文化祭ということで、劇では、脚本選びやセリフ回し、音響・照明の使い方、大道具や衣裳まで多岐にわたり、合唱コンクールでも担任は、生徒と共に奮闘していました。

4月から合唱コンクールまでの期間で、クラスの取り組みには、各担任の思いがカラーとしてあらわれてきました。まず、牛島級(1組)の生徒達は、『みんなでがんばる』ことや『仲間を認め合う』ことを大切にし、コツコツと練習し、常に良い雰囲気で取り組むことが出来ました。次に、円子級(2組)の生徒達は、『エネルギッシュ』という言葉がぴったりで、劇でも合唱でも面白い動きをしながら活動していました。また、昼休みも積極的に外に出て担任とサッカーをしています。最後に、大田級(3組)の生徒達は、『リーダーシップ』が芽生え、クラスで目指す目標に対し、自分の役割と責任を自ら進んで果たすことが日々の活動を通じて出来てきました。日々の生活の中で、仲間同士のトラブルなどはありますが、残りの半年間で3クラスの長所をさらに伸ばすことができて新しい学年を迎えることができたら、さらなる飛躍が期待できる学年になると思います。

3学年 最優秀 3年2組

2学年最優秀 2年1組 1 学年最優秀 1 年 3 組



≪来年度からのエンブレム≫ ⇒



優秀賞~3年3組 当日の様子



